

議員としての第1期最終章ということで、気を引き締めて行動してきたこの一年でありました。
そうした中で、思い出に残る特記事項ベスト5をピックアップしてみました。

1. 「第2次磐田市総合計画特別委員会」の副委員長として計画づくりに参画

この度の総合計画は、議会として議員として、各分科会に於いて意見を交わし論議し提言してきた経緯があります。二代表制の下で、当局が策定した計画・議案をチェック確認することが常である議会に於いて、今回のように検討段階で審議会と同様に意見を提起できたことは画期的と思料いたします。そうした中で、副委員長の任につかせていただいて対応できましたことに感慨深いものがありました。

11月議会最終日に討論に立ちました「第2次磐田市総合計画基本構想及び基本計画について」の賛成討論全文は絹村ホームページへ掲載しています

2. 「磐田東部まちづくり協議会」では住民アンケート・新駅建設現場見学会を実施

東部地域の自治会代表者・区画整理組合代表者・交流センター長等で構成する「磐田東部まちづくり協議会」では、住民に新駅建設の理解を深めていただくことを目的に、全戸対象のアンケートそして建設現場見学会を実施しました（12/18）。神明中学生徒会にもアンケートに参加していただきました。

アンケートの結果は、まとめ次第住民の皆さんにフィードバックされます。「新駅が出来たらどんな町になってほしいか」では一番に「賑わい・活気がある町」（49%）でした。

見学会では、眼下の在来線・新幹線をまたぐ大工事の説明に聞き入りました。



3. ヤングアメリカンズ日本ツアー磐田初公演 好評無事終了

平成26年8月、ヤングアメリカンズ日本ツアー最後の東京公演を観て衝撃的な感動を味わい、このツアーを磐田市に招致したいとして活動を始めたママさんグループ「磐田未来クラブ」をサポートしてきました。その公演が208名の子どもたちの参加を得て、好評のうちに無事終了いたしました（7/24）。

3日間のワークショップと最終日の「みんなで作るショー」を通して、一人ひとりの個性を認識し、自信を獲得し、達成感のすばらしさを学ぶアメリカ発の感動を呼ぶアウトリーチ（出張授業）です。



4. 二級河川「倉西川」の除草・伐採整備が実施されました

「9/30の市政懇談会にて“倉西川的环境対策について”と題し、30年余放置され竹や雑木が生い茂り手がつけられない状況の対応について市に要望する予定であり、市議としても理解しておいてほしい」と鎌田長江副自治会長より、現場を見ながら説明を受けました。

その翌日、偶然に袋井土木の河川改良課長と会う機会があり、ともかく現場を見てほしいと直訴したところ、翌週一週間で約100Mの区間を整備してくれました。その一か月後には、市が反対側の区間を整備してくれて、地元自治会は喜んだものでした。今後は、自治会でボランティアグループを作り、リバーフレンドシップ制度に参加するとのことであります。写真は袋井土木と市が整備してくれた整備前・後です。



5. 来期4月より「青少年育成事業」が教育委員会へ移動（戻る）

一般質問を通じて「社会教育」の必要性を訴え、中でも青少年問題の深刻な状況改善は学校教育と社会教育が連携して対応すべきとして、市長部局への補助執行を再検討して、青少年育成事業を教育委員会に戻すことを主張してきたことがこの4月から実現する見通しとなりました。